



楽しく子育て!

～子育て支援コーナー通信～

第120号

発行日

2017年8月19日

毎月19日は、「かがわ育児の日」



司書のオススメ本

～料理に興味を持つ絵本・おはなし～

<企画展示コーナーから選んでみました>

息子が通う小学校では、「マイランチの日」というものがあります。校外学習に持って行くお弁当や学校の長期休業中に家でお昼ご飯を作るとき、あらかじめ子どもが自分ができることを考えておき、やってみるという「食育」の取り組みです。

これまでのマイランチの日、わが家の小2の息子は、買い物についてきて食材を選んだり、買い物かごを持つだけでした。

最近、気づけば、息子は毎日のように、私が料理を作るところにやってきて、味見したり、作っているところを見学したりしています。

そこで、今年の夏休みのマイランチは、料理にチャレンジしてはとすすめてみました。最初は、「俺、庖丁こわーい。」とか「卵うまく割れない。」などと弱音を吐いていたものの、少し手を添えてあげると、意外とうまくできて、息子もにっこり笑顔でした。そうやって2人で作ったそうめんは、いつもよりいっそうおいしく感じられたようで、もともと大食漢の息子の食が、さらにすすんでいました…。この調子で、料理を手伝って、苦手な野菜もたくさん食べられるようになってほしいと願う母なのでした。(D)

<おススメbook>



『おすしでげんき!』
つちだよしはる/作絵
あかね書房 /刊



『おだんごスープ』
角野栄子/文 市川里美/絵 偕成社/刊



『ばばあちゃんのなんでもおこのみやき』
さとうわきこ/作 福音館書店 /刊

新しい本が入りました。

() 内の数字は
棚の番号です

『母ではなくて、親になる』
山崎 ナオコーラ/著
河出書房新社/刊
2017. 6
(支援 1-5)

『てんきち母ちゃんの茶色
いおかずばっかり!』
井上 かなえ/著
扶桑社/刊
2017. 6
(支援 2-2)

『子ども・パートナーの心
をひらく「聴く力」』
辰 由加/著
秀和システム/刊
2017. 6
(支援 3-1)

『孫育ての新常識 幸せ
祖父母のハッピー子育て術』
小屋野 恵/著
メイソ出版/刊
2017. 6
(支援 4-1)

企画展示 「おいしいな、かがわの食べもの～親子で食育～」展

子育て支援コーナーにて、平成29年9月3日(日)まで開催中!

こんな時には、こんな本！

(第5回 赤ちゃんの子育て～あそび～)

息子が生れて数週間後、手伝いに来てくれていた母が、息子に童謡の絵本を見せながら、歌い出したことがありました。慣れない育児に疲れていた私は、とっさに「いくらなんでも、それは早すぎやろ？」と言ってしまいました。すると母は、息子の顔をのぞきこみながら「〇〇くん、ずっとおんなじ天井ばかり見てて退屈やわねえ。お耳は聞こえているし、お目々やってもう動くもの追ってるもんねえ。」と語りかけました。

「そうか！目はぼんやりとしか見えてなくても、声は、しっかり聞こえているんだから、今からでも耳で聞いて楽しめることをしてあげたらいいのかも。」ということで、さっそく言葉にリズムのある絵本を読み聞かせたり、童謡の絵本を見せて歌ったりしました。絵本や童謡は最初から息子に好評でいつも機嫌よく聞いていました。そして、生後3ヶ月ぐらいを過ぎたころには、私が息子の前を通ると「あっ！あっ！」を右手を振って催促するようになりました。その都度息子の要望に応じていると、一日四時間くらい付き合う羽目になっていた時期もありました。毎日、喉が痛かったけれど、それも赤ちゃんだった息子との楽しい思い出です。現在小学生になった息子はというと、生後数週間から、読み聞かせをしていたからなのか、今でも本や歌が大好きです。

今回は、赤ちゃんとあそびを楽しむための本を紹介します！

『赤ちゃんが大好きな絵本 妊娠中から0, 1, 2歳まで、
愛おしくてたまらない80冊』
赤木かん子／著、加藤美穂子／著 河出書房新社 2011.10

著者は、お二人とも絵本の専門家。読み聞かせのアドバイスも満載です。赤ちゃんが大好きな絵本が載っているといても、赤ちゃんにもそれぞれ個性があります。この中からわが子の喜ぶ絵本を見つけてあげてくださいね。うちの息子には、開いただけで「ギャー」と嫌がる絵本がありました。赤木かん子さんも、赤ちゃんに絵本を読むコツは、「こちらの思い通りにしようとはがんばらない、赤ちゃんに沿う、ということ」とおっしゃっています。気楽に赤ちゃんと絵本を楽しみましょうね。



『月齢別赤ちゃんのよろこびあそび110』
横山洋子／著 チャイルド本社 2012.1

本書には、月齢ごとにタオルやクッション、牛乳パックなど身の回りにある素材を使って気軽にできる遊びが紹介されています。

例えば、生後3か月の赤ちゃんのためには、タオル遊びが紹介されています。タオルを赤ちゃんの目の前でひらひらさせたり、タオルの先でぽっぺをやさしくつつんしたり、丸めて、なでてふわふわした感触を感じさせたり。

遊ぶ際のポイントや赤ちゃんへの声かけのアドバイスも記載されていて、「赤ちゃんと遊ぶときどうやって声をかけてよいのか分からない・・・。」と思っている新米ママにも安心です。

●子育て支援コーナーでは、「子育てに関する資料マップ」を掲示・配布しています●

子育てに関する図書でも、専門的なものや、図書の内容の一部が「子育て」にあてはまるものなどは、一般資料の書架にあります。子育てに関する資料マップは、一般資料の書架の子育て関連図書のある場所をご案内しています。子育て支援コーナーにお探しの内容の本が見当たらない場合は、資料マップを見て一般資料の書架も探してみてくださいね。ご不明な点はカウンターでお尋ねください。